

第1回 緊張や不安の強い子どもへのワークショップ参加者募集について 場面/選択性かんもく(緘黙)児へのカラダ・こころあそび支援プログラム

京都西山短期大学仏教保育専攻では研究職各教員の専門領域を活かした地域貢献に取り組んでおり、その一環として、本年より、保育所などの児童福祉施設や幼稚園などの学校、その他多くの社会場面で緊張と不安を強くもち、全く話せなかったり、話すことに困難をかかえたりしている子どもたち(場面緘黙/選択性緘黙)の症状改善と健やかな発達をめざした活動を実施したいと考えています。

具体的には緊張や不安の強い子どもの支援、特に場面/選択性緘黙児や家族サポートを定期的に行い、実践的指導のノウハウの蓄積や、より有益な支援プログラムを作成していくことを目指します。

平成28年度4月からの定例実施に向けて、2月中旬から3月は全3回でのプログラムを第一回目として計画しました。緊張や不安の強い子ども、特にかんもく(緘黙)児の支援を希望される親子を下記のとおり募集いたします。

1. **日程** 2016年2月13日(土)・2月27日(土)・3月12日(土) 全3回
開催時間 13:30~16:30

2. **場所** 京都府長岡京市粟生西条26
京都西山短期大学 述誠館 多目的室

3. **募集対象** 年齢が4~9才前後の場面/選択性緘黙児とその保護者で緘黙児支援の研究にご協力いただける方々6組程度
※原則として、全3回の日程に参加可能な方

4. プログラム

13:30~	受付・あいさつ
14:00~	前半の部 色あそび・音あそび・カラダあそび他
	休憩
15:00~	後半の部 色あそび・音あそび・カラダあそび他
16:00~	ふりかえり



※プログラムは参加者の事前アセスメントの内容に基づいて実施します。

■内容は身体を通したプレイセラピー、ヨーガ、臨床動作法、自律訓練法、音楽療法、芸術療法、感覚統合訓練などの活動内容を支援プログラムにおいて「あそび」と称して提供します。また、必要に応じてカウンセリング(認知行動療法、家族面接でのサポート)を行います。

5. **参加費** 児童と保護者1組1,500円 (全3回分の保険、茶菓代実費)

6. コーディネーター

伊藤華野 本学准教授・臨床心理士・教員免許状有資格者

(保育士、ヨガ教師、幼児体育専門指導員、福祉レクリエーションワーカー、チャイルドホステラー資格等)

成瀬智仁 本学非常勤講師・臨床心理士・教員免許状有資格者

(学校心理士、スポーツプログラマー、日体協上級スポーツ指導員 資格等)

※この他、仏教保育専攻の専任教員、在学生・卒業生ボランティアスタッフがプログラムをサポートいたします。

7. 申込方法 下記のメールアドレスへ、件名「西山子どもワークショップ参加希望」と記してメールを送信してください。送信いただいたメールアドレス宛に「事前アセスメントシート」をお送りします。

※メール送信後2、3日経っても返信がない場合は、お手数ですがお電話にてお問い合わせください。

申込メールアドレス：seizan@seizan.ac.jp

【申込締切：2016年2月3日（水）】

8. 主催



京都西山短期大学

KYOTO SEIZAN COLLEGE

後援 長岡京市教育委員会・京都新聞社会福祉事業団

助成 公益財団法人 京都オムロン地域協力基金
京都新聞社会福祉事業団

◆問い合わせ◆

京都西山短期大学 事務局

京都府長岡京市粟生西条 26 電話 075-951-0023 (月～金 9:00～17:00)

E-mail: seizan@seizan.ac.jp